

DIY HC SHOW 2013 盛況

DIY女子に照準

信ト 共同ワークショップでPR 和ペイン DIY女子部との連携で

女性のDIYへの関心の高まりを受け、和信ペイントは、昨年のショーから、DIY女子部との共同ワークショップを意欲的に展開。連携活動を強めてきた。今年4月末の日本ホビーショーでは、DIY女子部のブースに出演。和信ペイントの女性社員もDIY女子部の会員になっており、ペイントリーダーとして、ワークショップの講師を務め、ペインティングの楽しさをアピールした。昨年のショーでは約300人の会

員数が現在では1200人の挑戦してもらった。初日のバイヤーズデーも含め計6回のワークショップは早くから満席状態。会場は女性の華やかな空気に包まれた。またスペシャルイベントとしてDIY女子部を代表する女優中田喜子さんも招き、同社ブースのステージで、DIYへの熱い思い入れを語ってもらい、会場は一時お客様で埋め尽くされた。

和信ペイントの深澤筑紫社長は「塗料は一般の方には難しい。単に売場に商品が並べて、説明するだけでは



中田喜子スペシャルイベント
「女優中田喜子の手作りDIYトーク」



DIY女子部共同ワークショップ「ガードラックアクリルでアンティーク調巣箱作り」

なかなか分かってもらえない。実際に塗ってもらってはじめて、その塗料の良さとか塗装の楽しさを味わってもらえる。ホームセンターや消費者からご指名をいただけるブランドにするには、もっと消費者に直接PRして、楽しく塗装を体験していただく必要がある。そのためにはDIY女子部との取り組みや、このDIYホームセンターショーの出演は格好の宣伝の機会であり、ここで共感を得られる新製品や提案力をつけることがブランド力の強化につながる」と力説する。

おりしもDIYショーで開催される、DIY商品コンテストでは、古くなったフローリングの色あせ、艶の復元を簡単に補修し、ウレタン樹脂の塗膜で長持ちさせる「水性カラーフローリング用ニス」がDIY協会会長賞を受賞。昨年の「水性工芸うるし」の経済産業大臣賞に続き2年連続の入賞となった。

単なる価格の動向にとらわれず、純粹にお客様に認められる提案を行い、ブランド力を高める同社の意欲的な仕掛けは今後も注目される。